IPSiO CX2500

使用説明書
〈オプション設置編〉

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「保守・運用編『安全上のご注意』」をお読みください。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず使用説明書＜保守・運用編＞の『安全上のご注意』をお読みください。

株式会社リコー

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1. 複製、印刷することが禁止されているもの
（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）
- 紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- 日本や外国の郵便切手、印紙

  - **（関係法律）**
    - 紙幣類似証券取締法
    - 通貨及証券模造取締法
    - 郵便切手類模造等取締法
    - 印紙等模造取締法
    - （刑法 第１４８条 第１６２条）

2. 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
- 外国の紙幣、貨幣、銀行券
- 株券、手形、小切手などの有価証券
- 国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- 個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画

  - **（関係法律）**
    - 刑法 第１４９条 第１５５条 第１５９条 第１６２条
    - 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

3. 著作権法で保護されているもの
- 著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

目次

1. オプションを取り付ける

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

※以上は、安全上のご注意についての説明です。

重要

誤って操作をすると、紙づまり、データ消失などの原因になることがあります。必ず、お読みください。

操作の前に

操作をする前に知っておいていただきたいこと、あらかじめ準備していただきたいことなどを説明しています。

補足

操作するときに気を付けることや、操作を誤ったときの対処方法などを説明しています。

制限

数値の制限や組み合わせできない機能、機能が使用できない状態を説明しています。

参照

参照先を示します。

[　]

画面のキーの名称を示します。

【　】

操作部（画面を除く）のキーの名称を示します。

オプションの構成

⚠注意

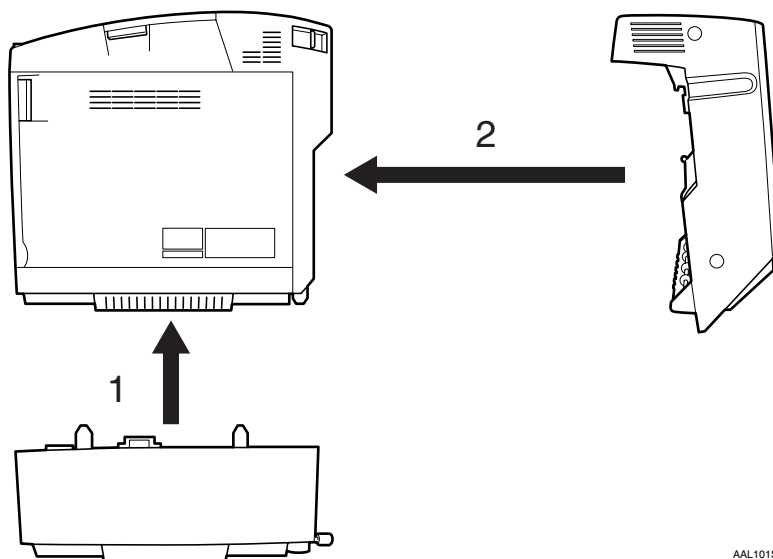
- オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

オプションを取り付けるとプリンターの性能をさらに高め、機能を拡張することができます。各オプションの仕様については、使用説明書<システム設定編>「付録」を参照してください。
プリンター本体の各部名称については、使用説明書<保守･運用編>「はじめに」を参照してください。
プリンター本体に複数のオプションを取り付ける場合は、以下の順に取り付けることをおすすめします。

❖ オプション取り付けの流れ

1 500枚増設トレイユニットを取り付ける ▼	プリンター本体の底部に取り付けます。500枚増設トレイユニットを取り付けると、最大780枚の用紙を同時にセットできます。
2 両面印刷ユニットを取り付ける ▼	プリンター本体背面に取り付けます。
3 SDRAMモジュールを取り付ける ▼	コントローラーボード内のSDRAMモジュール用スロットに取り付けます。
4 アカウント拡張モジュールを取り付ける ▼	コントローラーボードのアカウント拡張モジュール用スロットに取り付けます。
5 拡張HDDを取り付ける ▼	コントローラーボードの拡張HDD用スロットに取り付けます。
6 拡張無線LANボードを取り付ける ▼	コントローラーボードの拡張ボード用スロットに取り付けます。拡張無線LANボードおよびワイヤレスインターフェースボードは、同時に取り付けることができません。
7 ワイヤレスインターフェースボードを取り付ける ▼	コントローラーボードの拡張ボード用スロットに取り付けます。ワイヤレスインターフェースボードおよび拡張無線LANボードは、同時に取り付けることができません。
8 拡張カードを取り付ける	コントローラーボードのSDカードスロットに差し込みます。

オプションを取り付ける位置は次のとおりです。

❖ 外部

1. 500枚増設トレイユニット

最大530枚の用紙をセットできます。

500枚増設トレイユニットは、1段のみ取り付けることができます。

取り付けた増設トレイユニットは、「トレイ2」となります。

⇒ P.6「500枚増設トレイユニットを取り付ける」

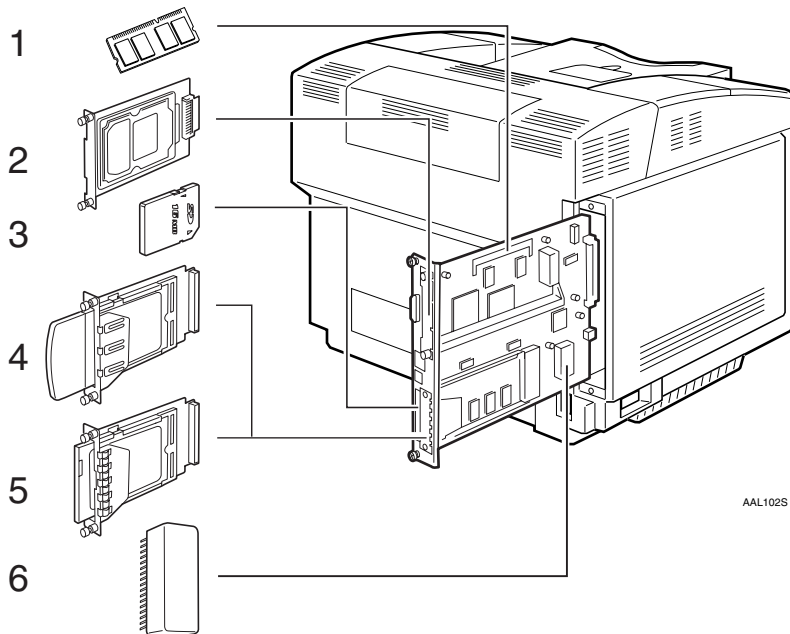
2. **両面印刷ユニット**

本体背面に取り付けます。

用紙の両面に印刷することができます。

⇒ P.10 「両面印刷ユニットを取り付ける」

1

❖ 内部

1. SDRAMモジュール

コントローラーボードのスロットに、3種類（64、128、256Mバイト）の中から1枚取り付けます。

2. 拡張HDD

⇒ P.19「拡張HDDを取り付ける」

3. 拡張エミュレーションカード、暗号化カード

⇒ P.29「拡張エミュレーションカード、暗号化カードを取り付ける」

4. 拡張無線LANボード

⇒ P.21「拡張無線LANボードを取り付ける」

5. ワイヤレスインターフェースボード

⇒ P.27「ワイヤレスインターフェースボードを取り付ける」

6. アカウント拡張モジュール

⇒ P.16「アカウント拡張モジュールを取り付ける」

重要

❒ 拡張無線LAN ボードとワイヤレスインターフェースボードは、同時に取り付けることができません。

500枚増設トレイユニットを取り付ける

操作の前に

複数のオプションを取り付けるときは、最初に500枚増設トレイユニットを取り付けてください。

⚠注意

- プリンター本体は約31.5kgあります。機械を移動するときは、両側面下部にある取っ手を２人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

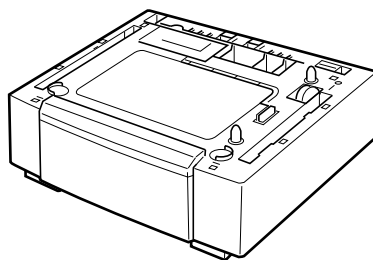
⚠注意

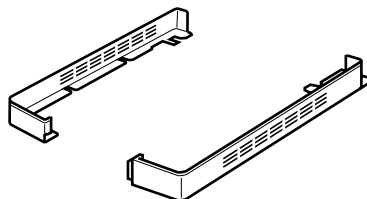
- 500枚増設トレイユニットは、無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

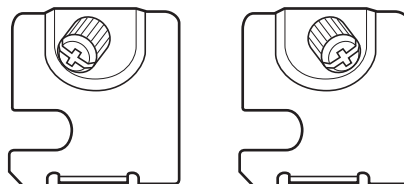
補足

❒ 500枚増設トレイユニットは、「トレイ 2」と表示されます。

1 同梱品を確認します。

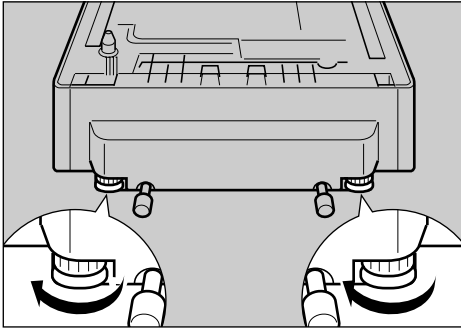
❖ **500枚増設トレイユニット（給紙トレイ含む）**

AAL103S

❖ **サイドカバー**

AAL104S

❖ **固定金具（２個）**

AAL105S

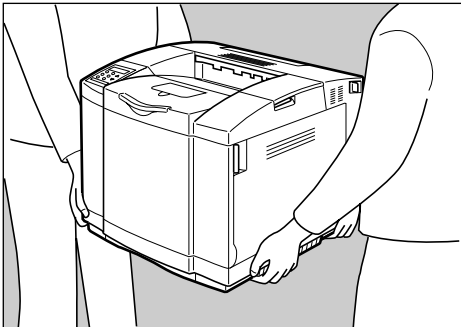
2 本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 500枚増設トレイユニットを固定しているオレンジ色のテープをはがします。

4 500枚増設トレイユニットを本機の設置場所に置き、背面のアジャスターを止まるまで回します。

AAL107S

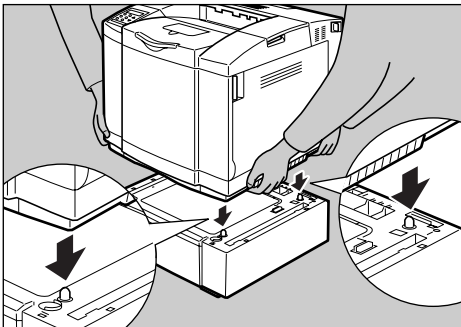
補足

- ❒ 背面の2本の棒は、転倒防止金具です。取り外さないでください。

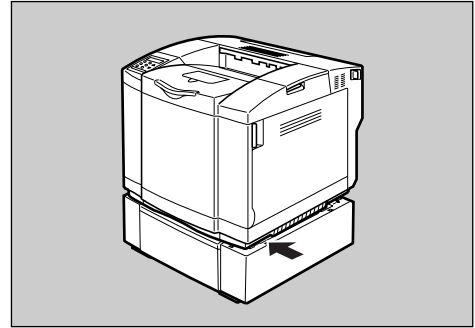
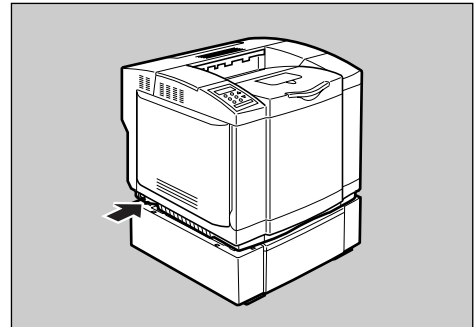
5 左右の取っ手をつかんで、プリンターを持ち上げます。

AAL108S

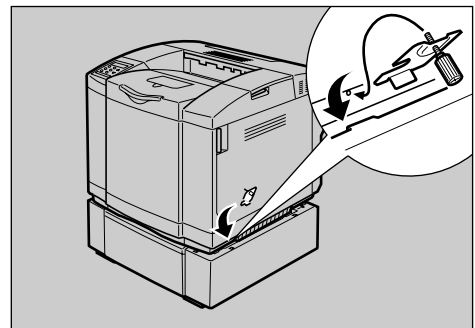
重要

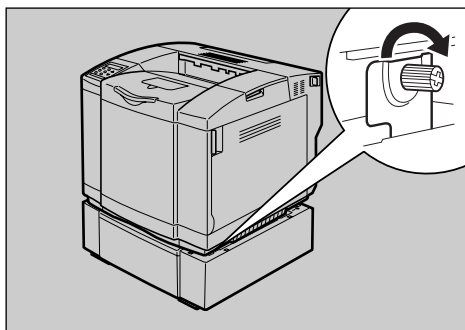
- ❒ 必ず2人以上で持ち上げてください。

6 プリンター本体を500枚増設トレイユニットの位置決めピンに合わせ、ゆっくり降ろします。

AAL109S

7 固定金具で本機と増設トレイユニットを固定します。

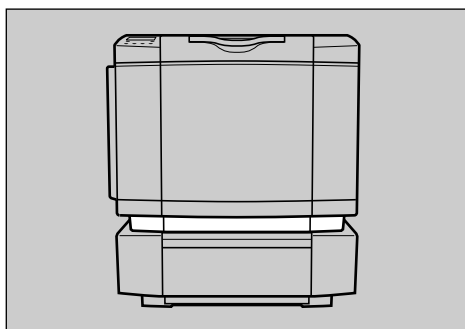
固定箇所は、正面から向かって右側手前、および左側奥の2カ所です。ここでは、正面から向かって右側手前の取り付け箇所を例に、手順を説明します。左側奥の取り付け箇所の手順も同じです。

AAL110S

AAL190S

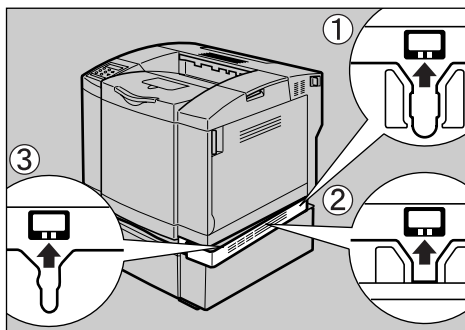
❶ 固定金具のコインねじが付いていない方を、本機と増設トレイユニットの間に差し込みます。

AAL111S

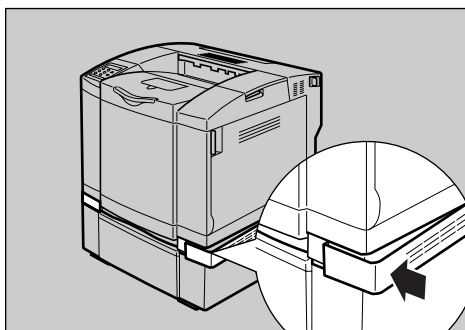
❷ **固定金具のコインねじを締めます。**

AAL112S

❸ **手順❶、❷と同じ方法で、左側奥の取り付け箇所に固定金具を取り付けます。**

8 本機と増設トレイの間に、サイドカバーを取り付けます。

取り付ける箇所は、正面から向かって左右の2カ所です。ここでは、正面から向かって右側のサイドカバーを例にして手順を説明します。左側のサイドカバーの取り付け方も同じです。

AAL113S

❶ **右側側面の3カ所のツメとサイドカバーのツメを合わせ、サイドカバーを本体と増設トレイユニットの間に押し込みます。このとき、背面側から順に押し込んでください。**

AAL115S

❷ **サイドカバー前面部を押し込みます。**

AAL114S

❸ **手順❶、❷と同じ方法で、左側のサイドカバーを取り付けます。**

補足

- プリンター本体を移動する場合は、増設トレイユニットから本体を取り外して移動してください。
- 500枚増設トレイユニットが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。500枚増設トレイユニットが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「オプション機器」の欄に「増設給紙トレイ2」と記載されます。

システム設定リスト

■システム構成情報

機番	未設定
搭載メモリ	128 MB
ファームウェアバージョン	プリンター[0.27.1 / G1085405]
コントローラオプション	–
搭載エミュレーション	RPCS [3.1.7]
オプション機器	増設給紙トレイ２

- 正しく取り付けられない場合は、手順2からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

システム設定リストの印刷手順は、使用説明書＜システム設定編＞「操作パネルを使用する」を参照してください。

500 枚増設トレイユニットに用紙をセットする方法については、使用説明書＜保守・運用編＞「用紙について」を参照してください。

重要

- ご使用の前に、印刷位置の調整を行ってください。印刷位置の調整方法は、使用説明書<保守・運用編>「印刷位置を調整する」を参照してください。
- 取り付けた500枚増設トレイユニットを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

1

両面印刷ユニットを取り付ける

⚠注意

- 両面印刷ユニットは、無理をして持ち上げたり乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

⚠注意

- 機械内部には高温の部分があります。本機内部、特に「高温注意」のラベル⚠の貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

1 本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 両面印刷ユニットを固定しているオレンジ色のテープをはがします。

3 本体背面の3カ所のカバーを取り外します。

❶ 本体背面上部のカバーを取り外します。

AAL118S

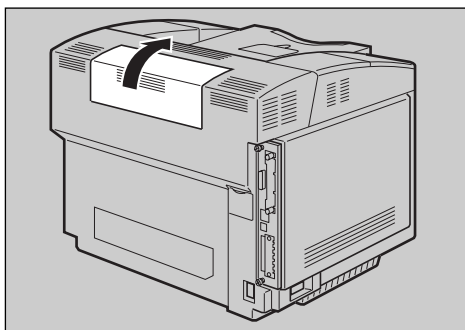
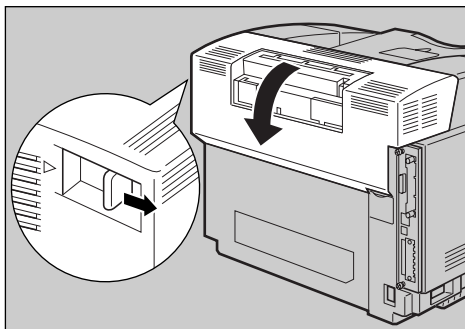
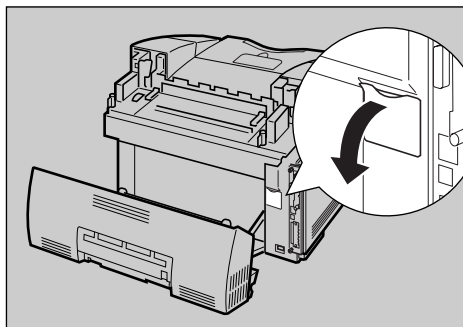
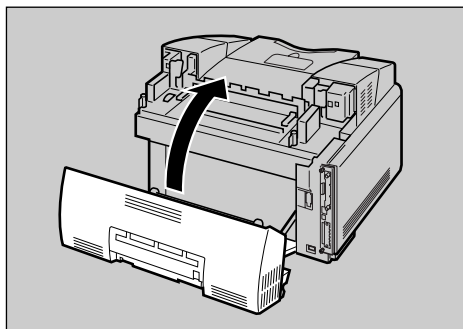
❷ 後ろカバーを開けます。

AAL119S

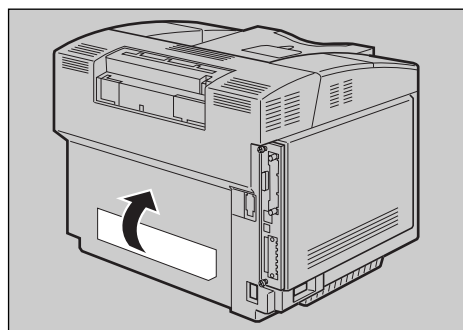
❸ 本体背面右側のカバーを取り外します。

AAL320S

❹ 後ろカバーを閉めます。

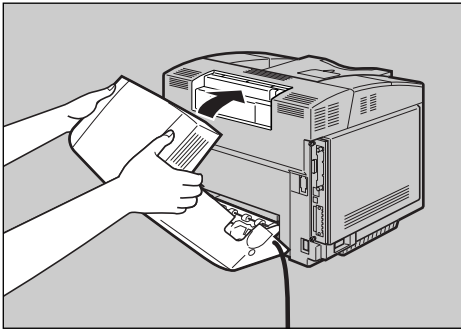
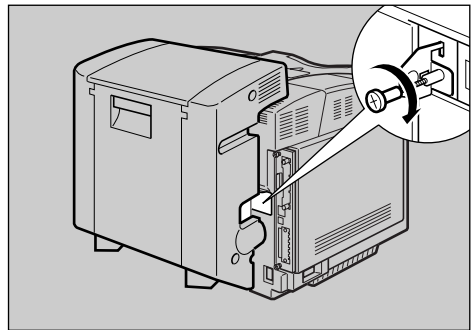
AAL321S

❺ 本体背面下部のカバーを取り外します。

AAL120S

補足

❒ 手順❶～❺で取り外したカバーは、両面印刷ユニット装着時には使用しません。

4 両面印刷ユニット下部と本体背面下部を合わせ、押し込みます。

AAL124S

5 両面印刷ユニット上部を、本体背面上部にかぶせます。

AAL121S

6 両面印刷ユニットの上部を持って少し引き上げ（①）、本体側に降ろします（②）。

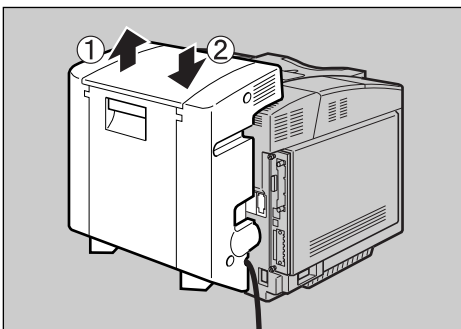
AAL322S

補足

- 取り付けた両面印刷ユニットを静かに前後左右に揺すり、両面印刷ユニットが外れないことを確認してください。

7 両面印刷ユニット右側に付いている固定金具を、本体背面右側の穴に引っかけます。

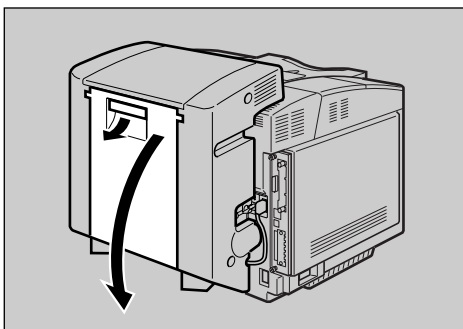
AAL125S

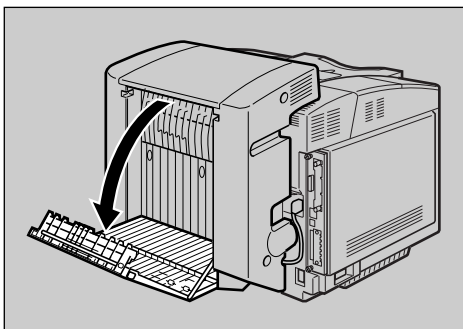
8 固定金具のコインねじを締めます。

AAL126S

9 両面印刷ユニットのケーブルを、本機のコネクターに差し込みます。

AAL127S

1

10 両面印刷ユニット中央にあるレバーを引き、両面印刷ユニット後ろカバーを開けます。

AAL128S

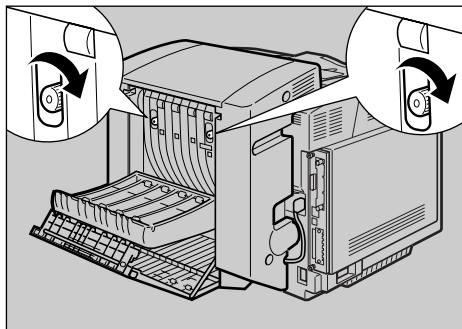
11 両面印刷ユニット内のカバーを開けます。

AAL129S

12 両面印刷ユニット内上部にある左右の緑色のねじを締めます。

重要

- ❒ 緑色のねじは、止まるまで締めてください。ねじを最後まで締めなかった場合、用紙づまりが発生します。

補足

- ❒ ねじを締めにくい場合は、まず押しつけるようにして緑色のねじを回します。ねじが締まり始めたら、緑色の部分をつまんで引き出し、回して締めます。

AAL130S

13 両面印刷ユニット内のカバーを閉じます。

14 両面印刷ユニット後ろカバーを閉じます。

補足

- 両面印刷ユニットが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。両面印刷ユニットが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「オプション機器」の欄に「両面印刷ユニット」と記載されます。

システム設定リスト

■システム構成情報

機番	未設定
搭載メモリ	128 MB
ファームウェアバージョン	プリンター[0.27.1 / G1085405]
コントローラオプション	-
搭載エミュレーション	RPCS [3.1.7]
オプション機器	両面印刷ユニット

- 正しく取り付けられない場合、およびシステム設定リストに「両面印刷ユニット」が記載されない場合は、手順4からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

システム設定リストの印刷手順は、使用説明書＜システム設定編＞「操作パネルを使用する」を参照してください。

重要

- ご使用の前に、印刷位置の調整を行ってください。印刷位置の調整方法は、使用説明書＜保守・運用編＞「印刷位置を調整する」を参照してください。
- 取り付けた両面印刷ユニットを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

1

SDRAMモジュールを取り付ける

⚠注意

- コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

重要

- ❒ 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりSDRAMモジュールが破損するおそれがあります。
- ❒ SDRAMモジュールに物理的衝撃を与えないでください。
- ❒ リコー推奨のSDRAMモジュールをご利用ください。それ以外を使用した場合の動作は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。リコー推奨のSDRAMモジュールについては、使用説明書＜システム設定編＞「付録」を参照してください。

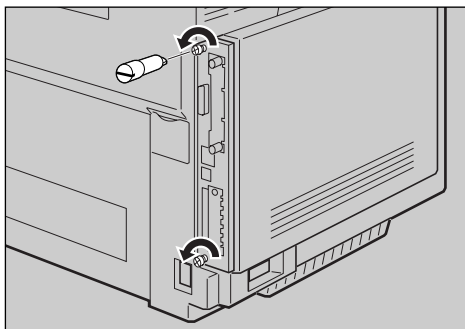
補足

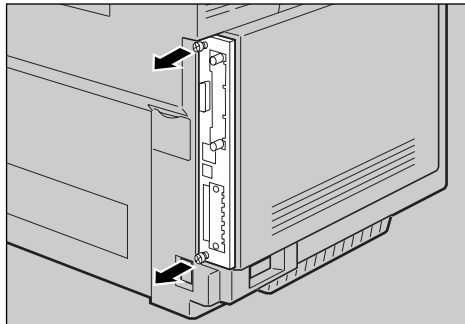
- ❒ 拡張HDDをすでに取り付けている場合は、いったん拡張HDDを取り外してからSDRAMモジュールを取り付けてください。SDRAMモジュールの取り付けが終わったら、あらためて拡張HDDを取り付けてください。

1 **本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

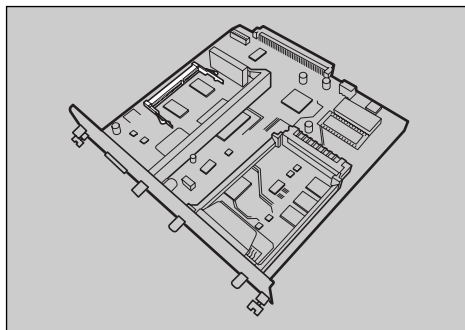
2 **本機に同梱されているねじ回しで、コントローラーボードを固定しているコインねじ（2個）をゆるめます。**

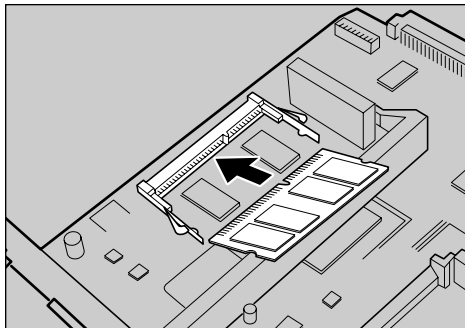
補足

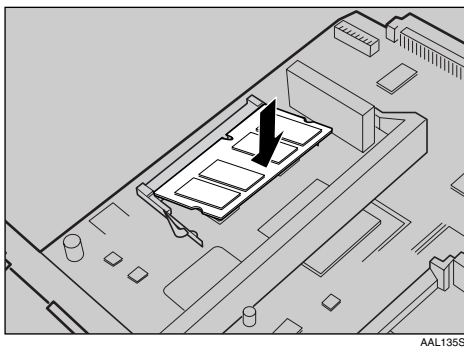
- ❒ このコインねじは、取り外すことはできません。

AAL131S

3 **手順 2 でゆるめた上下のコインねじを持ち、コントローラーボードを引き抜きます。**

AAL132S

4 **コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。**

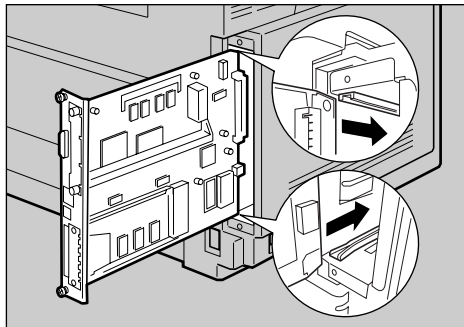
5 **SDRAMモジュールは以下のイラストに示したスロットに設置します。**

AAL133S

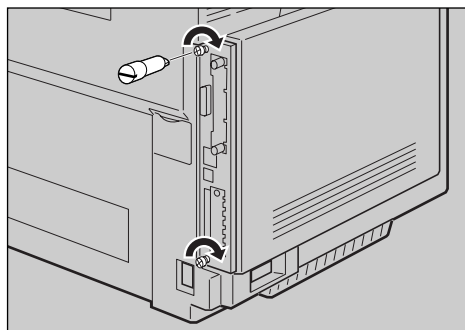
6 **SDRAMモジュール端子部分の切り欠きとスロットの凸部分を合わせて、SDRAMモジュールを斜めに差し込みます。**

AAL134S

7 **カチッと音がするまで、SDRAMモジュールを倒します。**

8 **コントローラーボードを上下のレールに合わせて差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。**

補足

- ❒ コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

重要

- ❒ コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

9 **本機に同梱されているねじ回しでコントローラーボード上下のコインねじ 2 個を締め、コントローラーボードを本機に固定します。**

補足

- ❒ SDRAM モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。SDRAM モジュールが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「搭載メモリ」の欄に搭載しているメモリの合計容量が記載されます。

システム設定リスト

■システム構成情報

機番	未設定
搭載メモリ	384 MB
ファームウェアバージョン	プリンター[0.27.1 / G1085405]
コントローラオプション	-
搭載エミュレーション	RPCS [3.1.7]
オプション機器	-

- ❒ SDRAM モジュールの合計値は以下のとおりです。

標準	増設	合計値
128MB	64MB	192MB
	128MB	256MB
	256MB	384MB

- ❒ 正しく取り付けられない場合は、手順**1**からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

システム設定リストの印刷手順は、使用説明書＜システム設定編＞「操作パネルを使用する」を参照してください。

重要

- ❒ 取り付けた SDRAM モジュールを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

アカウント拡張モジュールを取り付ける

⚠注意

- アカウント拡張モジュールはリチウム電池を内蔵しているので火中に投入しないでください。破裂して、やけどの原因になります。
- アカウント拡張モジュールに内蔵されているリチウム電池は、間違って交換すると破裂するおそれがあります。指定された電池と取り替えてください。

⚠注意

- コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

補足

- ❒ 不要となったアカウント拡張モジュールは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。
- ❒ アカウント拡張モジュールにはリチウム電池が内蔵されています。お客様で処理される場合は、各自治体の規則に従って処理してください。

重要

- ❒ 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりアカウント拡張モジュールが破損する恐れがあります。
- ❒ アカウント拡張モジュールに物理的衝撃を与えないでください。

1 本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

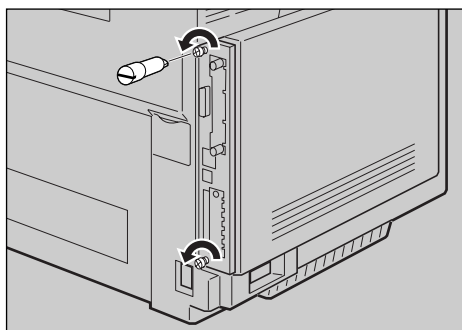
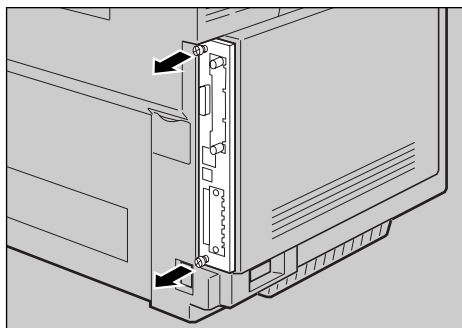
2 本機に同梱されているねじ回しで、コントローラーボードを固定しているコインねじ（2個）をゆるめます。

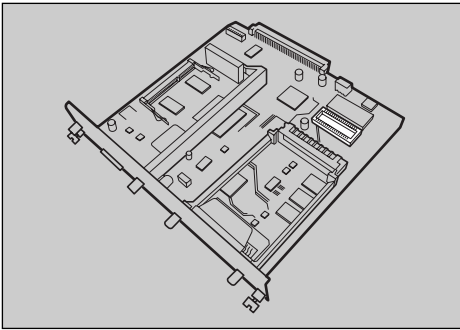
補足

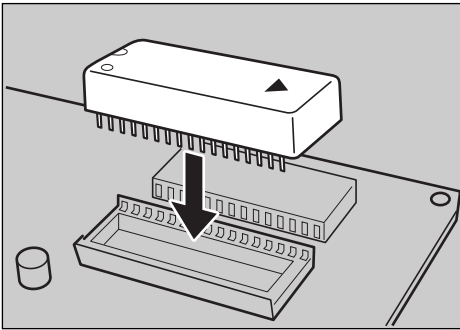
- ❒ このコインねじは、取り外すことはできません。

AAL131S

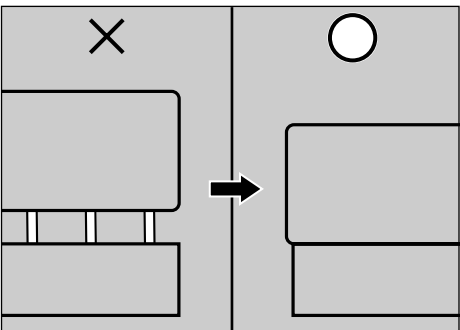
3 手順 **2** でゆるめた上下のコインねじを持ち、コントローラーボードを引き抜きます。

AAL132S

4 コントローラーボードを机などの平らな場所に置きます。

5 アカウント拡張モジュールは以下のイラストに示したソケットに設置します。

AAL182S

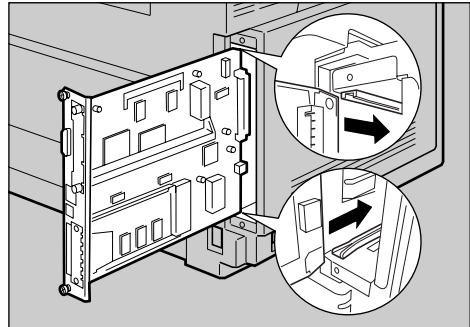
6 イラストを参照して取り付ける向きを確認し、アカウント拡張モジュールを差し込みます。

AAL183S

重要

- ❒ アカウント拡張モジュールの端子部の細いところが見えなくなるまで差し込みます。

AAL184S

7 コントローラーボードを上下のレールに合わせて差し込み、突き当たるまでゆっくりと押し込みます。

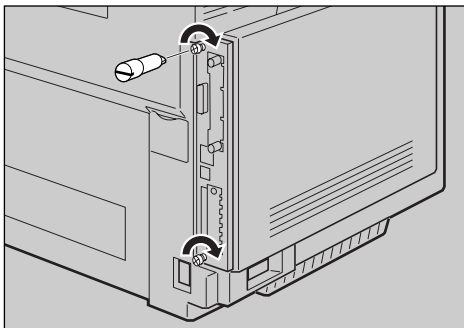
補足

- ❒ コントローラーボードに他のオプションを取り付ける場合は、コントローラーボードをセットしないで、次に取り付けるオプションの取り付け手順に進んでください。

AAL185S

重要

- ❒ コントローラーボードがきちんとセットされていないと正しく動作しません。

1

8 **本機に同梱されているねじ回しでコントローラーボード上下のコインねじ 2 個を締め、コントローラーボードを本機に固定します。**

補足

- ❒ アカウント拡張モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。アカウント拡張モジュールが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「コントローラーオプション」の欄に「アカウントモジュール」と記載されます。

システム設定リスト

■システム構成情報

機番	未設定
搭載メモリ	128 MB
ファームウェアバージョン	プリンター[0.27.1 / G1085405]
コントローラオプション	アカウントモジュール
搭載エミュレーション	RPCS [3.1.7]
オプション機器	-

- ❒ 正しく取り付けられない場合は、手順**1**からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

システム設定リストの印刷手順は、使用説明書＜システム設定編＞「操作パネルを使用する」を参照してください。

拡張HDDを取り付ける

⚠注意

- コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

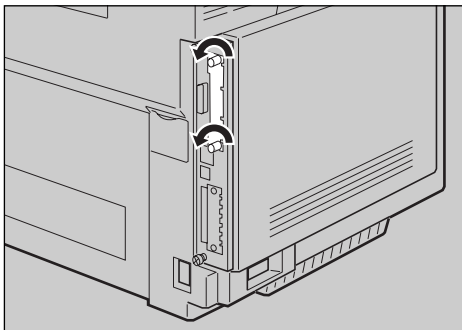
重要

- ❒ 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張HDDが破損するおそれがあります。
- ❒ 拡張HDDに物理衝撃を与えないでください。
- ❒ HDD については、使用説明書＜システム設定編＞「付録」を参照してください。

1 本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 コインねじ（2個）を取り外し、拡張HDD取り付け部のカバーを取り外します。

補足

- ❒ 取り外したカバーは使用しません。

AAL139S

補足

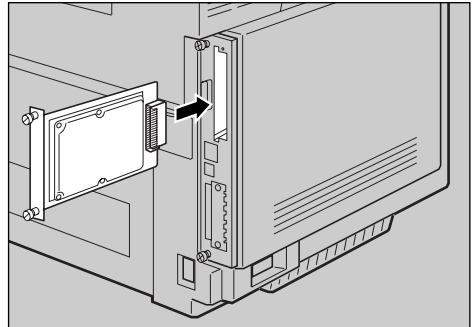
- ❒ 拡張 HDD が正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。拡張HDDが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「コントローラーオプション」の欄に「ハードディスク」と記載されます。

システム設定リスト

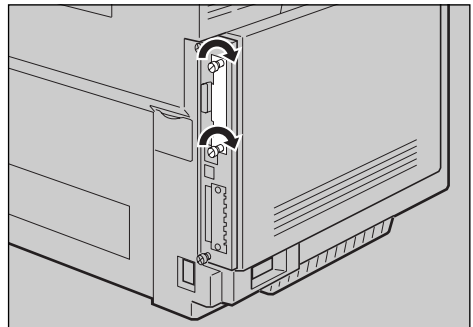
■システム構成情報

機番	未設定
搭載メモリ	128 MB
ファームウェアバージョン	プリンター[0.27.1 / G1085405]
コントローラオプション	ハードディスク
ＨＤＤ：フォント／マクロ	空き容量 510020 KB ， 最大容量
搭載エミュレーション	RPCS [3.1.7]
オプション機器	-

- ❒ 正しく取り付けられない場合は、手順**1**からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

3 拡張HDDを奥まで差し込みます。

AAL140S

拡張 HDD を奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

4 拡張HDDをコインねじで固定します。

AAL141S

取り付け終了後、電源を入れたときに拡張HDDが自動的にフォーマットされます。

重要

- ❒ 取り付けた拡張HDDを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

参照

システム設定リストの印刷手順は、使用説明書＜システム設定編＞「操作パネルを使用する」を参照してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

拡張無線LANボードを取り付ける

⚠注意

- コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

重要

❒ 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張無線 LAN ボードが破損するおそれがあります。

❒ 拡張無線 LAN ボードに物理的衝撃を与えないでください。

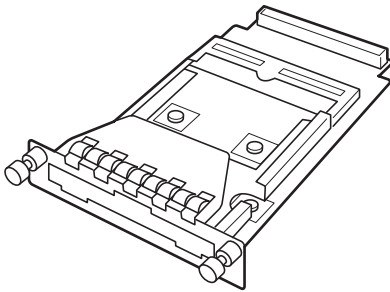
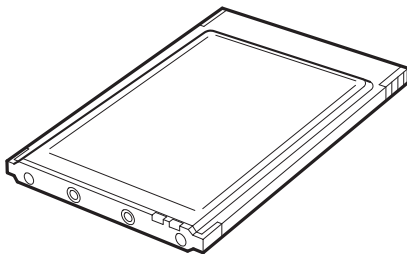
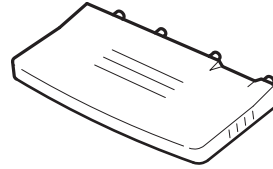
1 同梱品を確認します。

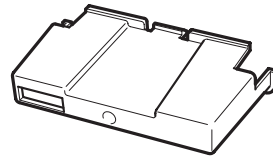
❖ 拡張無線LANボード

- インターフェースユニット

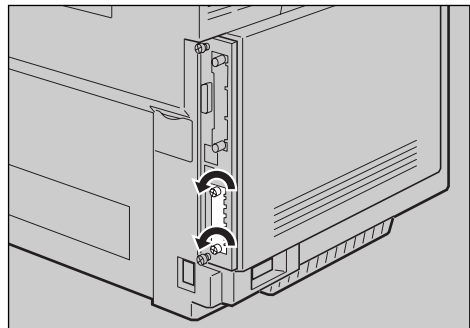
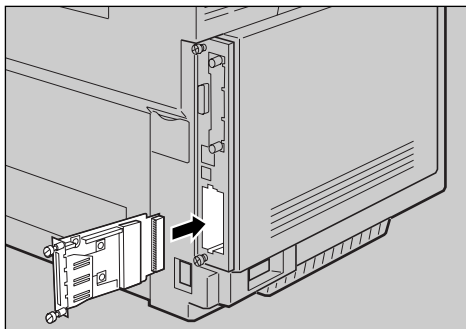
AAL151S

- カード

ZHBP420E

- アンテナ

ZHBP430E

- 静電気防止カバー

AAL888S

2 本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 コインねじ 2 本をゆるめ、拡張無線LANボード取り付け部のカバーを取り外します。

AAL145S

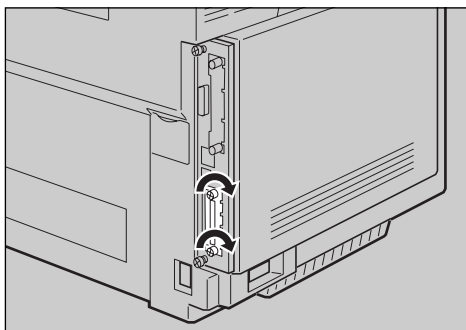
補足

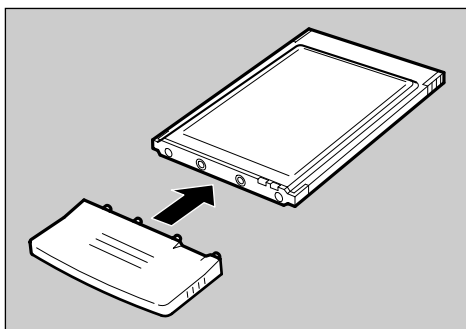
❒ 取り外したカバーは使用しません。

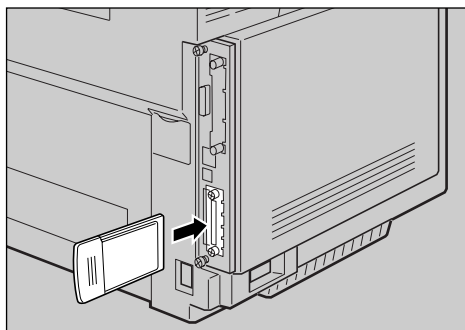
4 インターフェースユニットを奥まで差し込みます。

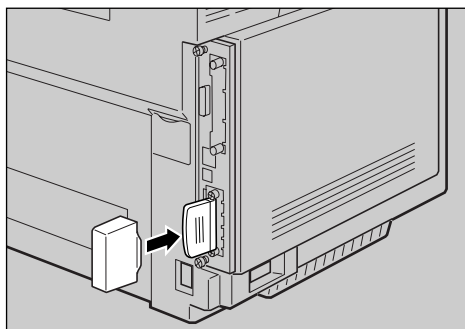
AAL152S

インターフェースユニットを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 コインねじ2個を締め、インターフェースユニットを固定します。

AAL153S

6 カードにアンテナを取り付けます。カードのラベルが貼られている面を下、アンテナの凹凸面を上にして取り付けてください。

AAL154S

7 黒いアンテナ部分に凹凸のある方を手前にして、ゆっくりと突き当たるまでインターフェースユニットにカードを差し込みます。

AAL155S

8 静電気防止カバーの両角が切り込まれている方を手前にして、静電防止カバーをカードに取り付けます。

AAL158S

補足

❒ 拡張無線LANボードが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。拡張無線LANボードが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「コントローラーオプション」の欄に「IEEE802.11b」と記載されます。

システム設定リスト

■システム構成情報

機番	未設定
搭載メモリ	128 MB
ファームウェアバージョン	プリンター[0.27.1 / G1085405]
コントローラオプション	IEEE 802.11b
搭載エミュレーション	RPCS [3.1.7]
オプション機器	-

❒ 正しく取り付けられない場合は、手順2からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

システム設定リストの印刷手順は、使用説明書＜システム設定編＞「操作パネルを使用する」を参照してください。

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

無線LANを使用するときの設定

IEEE 802.11bを使用するときに必要な項目を設定します。
設定できる項目と工場出荷時の値は次のとおりです。

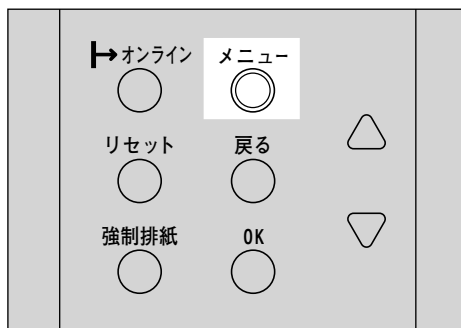
項目名	工場出荷時
1.ツウシンモード	802.11Ad hoc
2.チャンネル	(1～14)　11
3.ツウシンソクド	ジドウセッテイ
4.SSID	ASSID
5.WEPセッテイ	ムコウ

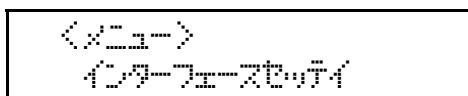
補足

- ❒ 無線LANを使用するには、「I/F選択」でIEEE802.11bを選択したあと、ネットワーク設定の「IPアドレス」「サブネットマスク」「ゲートウェイアドレス」「ネットワークブート」「NWフレームタイプ」「有効プロトコル」を設定する必要があります。設定方法については、使用説明書＜システム設定編＞「ネットワーク環境を設定する」を参照してください。
- ❒ IPアドレスは、Web Image Monitorを使用して設定することも可能です。Web Image Monitorの操作はWeb Image Monitorヘルプを参照してください。
- ❒ 本機は操作パネルのキーを押した後、ディスプレイの表示が切り替わるまで時間がかかることがあります。IPアドレスを設定する際は【▲】または【▼】キーを押した後にすぐ離し、表示が切り替わるのを確認しながら設定してください。

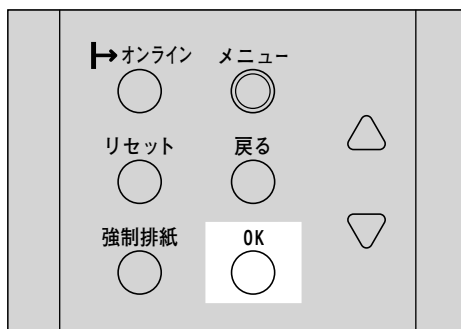
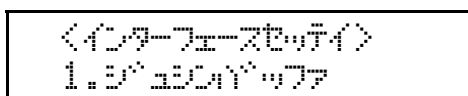
制限

- ❒ 拡張無線LANは、標準のイーサネットインターフェースと同時に使用することはできません。

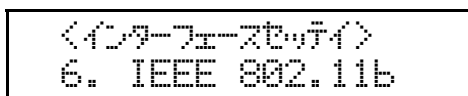
1 操作パネルの【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 【▲】または【▼】キーを押して、「インターフェースセッテイ」を表示させます。

3 【OK】キーを押します。

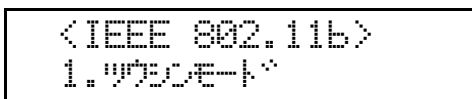
インターフェース設定画面が表示されます。

<インターフェースセッテイ>
1.ジュシンバッファ

4 【▲】または【▼】キーを押して、「6. IEEE 802.11b」を表示させます。

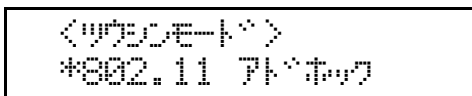
<インターフェースセッテイ>
6. IEEE 802.11b

1

5 【OK】キーを押します。

「1.ツウシンモード」が表示されます。

```
<IEEE 802.11b>
1.ﾂｳｼﾝﾓｰﾄﾞ
```

6 【OK】キーを押します。

ツウシンモード設定画面が表示されます。

```
<ﾂｳｼﾝﾓｰﾄﾞ>
*802.11 ｱﾄﾞﾎｯｸ
```

7 【▲】または【▼】キーを押して通信モードを選択します。

補足

❒ 工場出荷時は「802.11 アドホック」に設定されています。

❒ SSIDを指定しない場合は、「アドホック」を選択します。

❒ 通信モードは、Webブラウザを使用して設定することもできます。詳細は、使用説明書＜システム設定編＞「Webブラウザを使う」、およびWeb Image Monitorのヘルプを参照してください。

8 【OK】キーを押します。

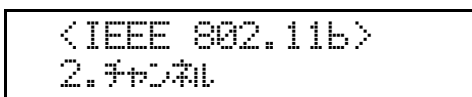
設定が確定し、約2秒後に**5**の画面に戻ります。

9 通信モードで「802.11 アドホック」または、「アドホック」を選択した場合は、通信に使用するチャンネルを設定します。

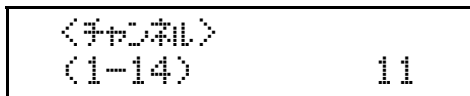
補足

❒ 設定するチャンネルはネットワーク管理者に確認してください。

❶ 【▲】または【▼】キーを押して、「2.チャンネル」を表示させます。

```
<IEEE 802.11b>
2.ﾁｬﾝﾈﾙ
```

❷ 【OK】キーを押します。

現在設定されているチャンネルが表示されます。

```
<ﾁｬﾝﾈﾙ>
(1-14)          11
```

❸ 【▲】または【▼】キーを押して、チャンネル数値を入力します。

```
<ﾁｬﾝﾈﾙ>
(1-14)          10
```

❹ 【OK】キーを押します。

10 同様の手順で「3.ツウシンソクド」を設定します。

補足

❒ 工場出荷時は「自動」に設定されています。通信速度の設定を変更する必要がある場合は、通信速度を計測し、適した設定にしてください。

11 通信モードで「インフラストラクチャ」または「802.11 アドホック」を選択した場合は、通信に使用するSSIDを設定します。

補足

❒ 設定する SSID はネットワーク管理者に確認してください。

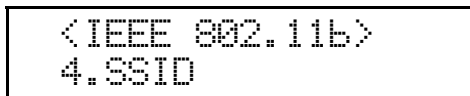
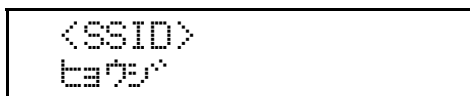
❒ SSID は Web ブラウザを使用して設定することもできます。詳細は、使用説明書＜システム設定編＞「Webブラウザを使う」、およびWeb Image Monitorのヘルプを参照してください。

❶ 【▲】または【▼】キーを押して、「4.SSID」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<IEEE 802.11b>
4.SSID
```

SSID設定画面が表示されます。

```
<SSID>
ﾋｮｳｼﾞ
```

補足

❒ SSIDが未設定の場合、「ミニュウリョク」と表示されます。

❷【▲】または【▼】キーを押して、「ニュウリョク」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<SSID>
ニュウリョク
```

補足

❒ SSIDを設定済の場合、SSIDを確認することができます。【▲】または【▼】キーを押して「ヒョウジ」を表示させ、【OK】キーを押します。

❸【OK】キーを押します。

SSID入力画面が表示されます。

```
<SSID>          [ 0]
```

補足

❒ 上段右端[ ]内の数字は、入力済の桁数を表しています。

❹【▲】または【▼】キーで文字を選択して、【OK】キーを押します。

```
<SSID>        [ 1]
A
```

次の桁が入力できる状態になります。

❺ 続けて文字列を入力します。

補足

❒ SSIDで使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号で32バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。

❒【戻る】キーを押すと、一つ前の桁に戻ります。

❻ 文字列の入力が完了したら、【OK】キーを押します。

```
SSID          [32]
AAAAAAAAAAAAAAAA
```

設定が確定し、⓫-❶の画面に戻ります。

⓬ ネットワーク内でWEPキーを使用している場合は、通信に使用するWEPキーの設定と、WEPを有効にします。

補足

❒ 設定する WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。

❒ WEP キーは Web ブラウザを使用して設定することもできます。詳細は、使用説明書＜システム設定編＞「Webブラウザを使う」、およびWeb Image Monitorのヘルプを参照してください。

❶【▲】または【▼】キーを押して、「4.WEPセッテイ」を表示させます。

```
<IEEE 802.11b>
5.WEPセッテイ
```

❷【OK】キーを押します。

次の画面が表示されます。

```
<WEPセッテイ>
*ムコウ
```

❸【▲】または【▼】キーを押して「ユウコウ」を表示させ、【OK】キーを押します。

```
<WEPセッテイ>
*ユウコウ
```

次の画面が表示されます。

```
<WEPキーヘンコウ>
 ヌル(HEX)
```

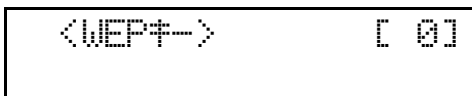
補足

❒ WEPセッテイを"ユウコウ"にした場合、必ずWEPキーの入力が必要です。WEPキーを未入力の場合には、必ず入力してください。

❒ 既に入力済みで設定の切替を行なう場合には、【▲】または【▼】キーを押して、"シナイ"を表示させて、【OK】キーを押してください。

1

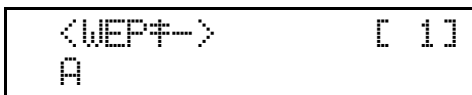
❹【▲】または【▼】キーを押して、WEPキーを16進数で入力する場合は「スル(HEX)」、ASCII文字列で入力する場合は「スル (ASCII)」を表示させ、【OK】キーを押します。

WEPキー入力画面が表示されます。

```
<WEPｷｰ>           [ 0]
```

補足

❒ 上段右端[ ]内の数字は、入力済の桁数を表しています。

❺【▲】または【▼】キーで文字を選択して、【OK】キーを押します。

```
<WEPｷｰ>           [ 1]
A
```

次の桁が入力できる状態になります。

❻続けて文字列を入力します。

補足

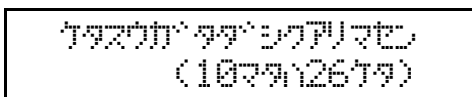
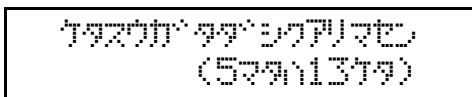
❒ 64bit WEPを使用する場合、16進数では10桁、ASCII文字列では5桁の文字列が使用できます。128bit WEPを使用する場合、16進数では26桁、ASCII文字列では13桁の文字列が使用できます。

❒ 入力できる桁数は、16進数の場合は10桁か26桁、ASCII文字列の場合は5桁か13桁に限られます。それ以外の桁数で入力を完了させると、以下のメッセージがパネルに表示されます。

- 16進数の場合

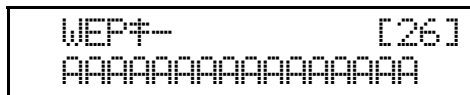
```
ｹﾀｽｳｶﾞﾀﾀﾞｼｸｱﾘﾏｾﾝ
     (10ﾏﾀﾊ26ｹﾀ)
```

- ASCII文字列の場合

```
ｹﾀｽｳｶﾞﾀﾀﾞｼｸｱﾘﾏｾﾝ
      (5ﾏﾀﾊ13ｹﾀ)
```

❒ ASCII文字列の場合、大文字と小文字はそれぞれ別の文字として認識されます。

❒【戻る】キーを押すと、一つ前の桁に戻ります。

❼文字列の入力が完了したら、【OK】キーを押します。

```
WEPｷｰ           [26]
AAAAAAAAAAAAAAAA
```

設定が確定し、12-❸の画面に戻ります。

13【オンライン】キーを押します。

通常の画面に戻ります。

14 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

参照

システム設定リストの印刷手順は、使用説明書<システム設定編>「操作パネルを使用する」を参照してください。

ワイヤレスインターフェースボードを取り付ける

⚠注意

- コントローラーボードをセットする箱の中に手を入れないでください。故障やけがの原因になります。

重要

❒ 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりワイヤレスインターフェースボードが破損する恐れがあります。

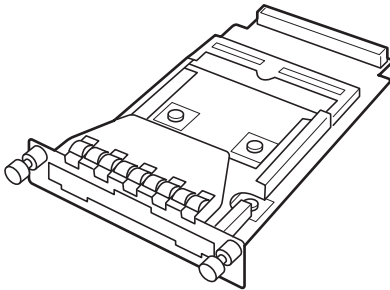
❒ ワイヤレスインターフェースボードに物理的衝撃を与えないでください。

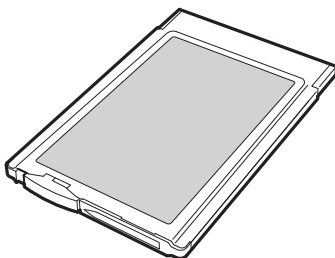
参照

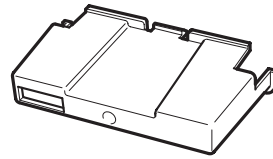
使い方につきましては、ワイヤレスインターフェースボードに付属の使用説明書を参照してください。

1 同梱品が揃っていることを確認します。

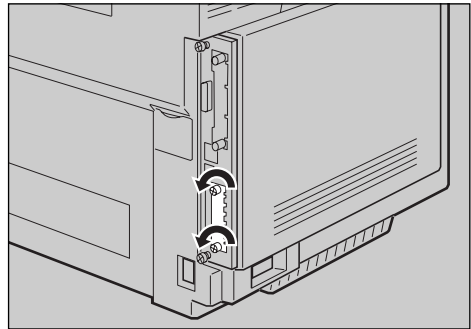
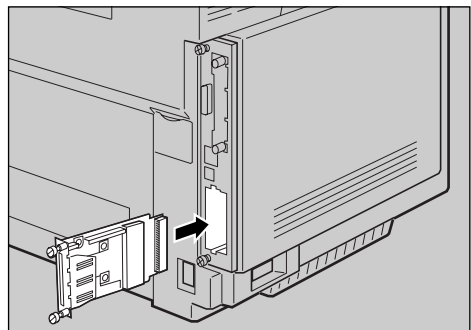
❖ **ワイヤレスインターフェースボード**

- インターフェースユニット

AAL151S

- カード

ZHBP510E

- 静電気防止カバー

AAL888S

2 本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 コインねじ 2 本をゆるめ、ワイヤレスインターフェースボード取り付け部のカバーを取り外します。

AAL145S

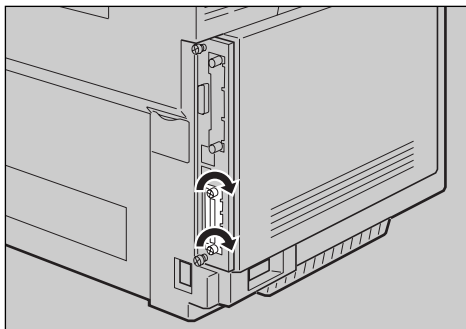
補足

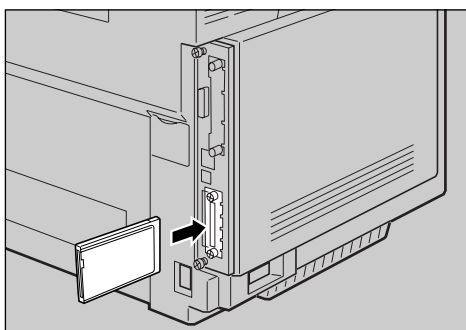
❒ 取り外したカバーは使用しません。

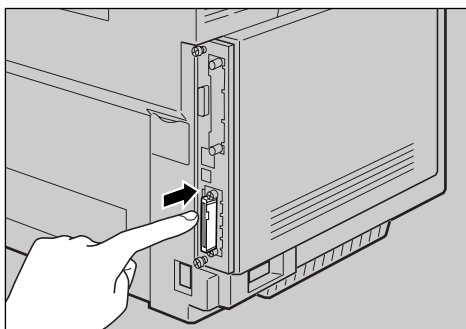
4 インターフェースユニットを奥まで差し込みます。

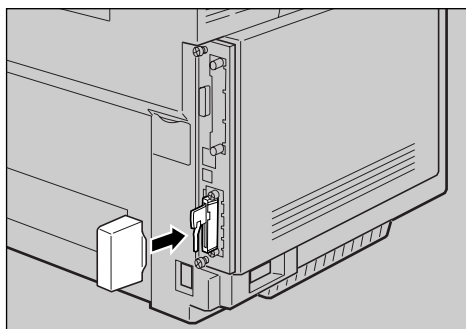
AAL152S

インターフェースユニットを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 コインねじ2個を締め、インターフェースユニットを固定します。

AAL153S

6 ラベルの「INSERT」と書かれた面を手前にして、カードをワイヤレスインターフェースボードに突き当たるまでゆっくりと押し込みます。

AAL164S

7 アンテナを押して、ポップアップさせます。

AAL167S

8 静電気防止カバーの両角が切り込まれている方を手前にして、静電防止カバーをカードに取り付けます。

AAL170S

補足

- ❒ ワイヤレスインターフェースボードが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。ワイヤレスインターフェースボードが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「コントローラーオプション」の欄に「BTボード」と記載されます。

システム設定リスト

■システム構成情報

機番	未設定
搭載メモリ	128 MB
ファームウェアバージョン	プリンター[0.27.1 / G1085405]
コントローラオプション	ＢＴボード
搭載エミュレーション	RPCS [3.1.7]
オプション機器	-

- ❒ 正しく取り付けられない場合は、手順**2**からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

システム設定リストの印刷手順は、使用説明書<システム設定編>「操作パネルを使用する」を参照してください。

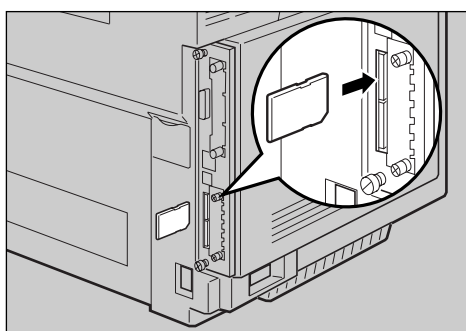
取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

拡張エミュレーションカード、暗号化カードを取り付ける

重要

- ❒ 拡張エミュレーションカード、および暗号化カードに、物理的衝撃を与えないでください。

1 **本機の電源が入っている場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **本体背面のコントローラーボード上にあるカード用スロットに、カチッと音がするまで拡張エミュレーションカードまたは暗号化カードを差し込みます。**

AAL175S

補足

- ❒ カード用スロットは２つあります。同時に２種類のカードを取り付けて使用できます。
- ❒ 本機を使用中は、拡張エミュレーションカードまたは暗号化カードに触れないでください。少し押しただけで外れてしまうことがあります。
- ❒ 拡張エミュレーションカードおよび暗号化カードが正しく取り付けられたかどうかは、電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します。
    - 拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられると、「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄にエミュレーションの名称が記載されます。

    - 暗号化カードは、システム設定リストには情報が記載されません。

- ❒ 正しく取り付けられない場合は、手順**1**をやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。

参照

システム設定リストの印刷手順は、使用説明書＜システム設定編＞「操作パネルを使用する」を参照してください。

暗号化カードについて

暗号化カードは、以下のライセンスに基づいた暗号化通信技術を使用しています。

- This option includes RSA® BSAFE™ cryptographic or security protocol software from RSA Security Inc.
- RSA is a registered trademark and BSAFE is a registered trademark of RSA Security Inc. in the United States and/or other countries.
-

索引

アルファベット索引

あ行

か行

ま行

ら行

わ行

BMLinkSについて

BMLinkSは、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会（Japan Business Machine and Information System Industries Association<JBMIA>）が推進しているオフィス機器インターフェースです。
BMLinkS カードを装着した本機は、BMLinkS 認証を受けています。BMLinkS 標準仕様バージョンについては、BMLinkSカードのインストールガイドを参照してください。
BMLinkSカードを装着した本機は、BMLinkSプリントサービスを実装しています。

商標

- Microsoft, Windows, Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Bluetoothは、米国内におけるBluetooth-SIG Inc.の商標または登録商標です。
- BMLinkSは、社団法人　ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- その他の製品名、名称は、各社の商標または登録商標です。

* Windows® 95の製品名は、Microsoft® Windows® 95です。
* Windows® 98の製品名は、Microsoft® Windows® 98です。
* Windows® Meの製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition（Windows Me）です。
* Windows® 2000の製品名は以下のとおりです
  Microsoft® Windows® 2000 Professional
  Microsoft® Windows® 2000 Server
* Windows XPの製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® XP Home Edition
  Microsoft® Windows® XP Professional
* Windows Server 2003の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server™ 2003 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server™ 2003 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server™ 2003 Web Edition
* Windows NT® 4.0の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows NT® Server 4.0
  Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

重要

❒ 本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
❒ 本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

株式会社リコー
東京都港区南青山1-15-5 リコービル 〒107-8544
（03）3479-3111（代表）

IPSiO CX2500 使用説明書〈オプション設置編〉

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についての消耗品のご注文や修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店、または最寄りのサービス実施店にご相談ください。
修理については、修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、販売店またはサービス実施店にご相談ください。転居先の最寄りの販売店、サービス実施店をご紹介いたします。

リコープリンターコールセンターIPSiOダイヤル

製品の操作方法に関するお問い合わせは、
「リコープリンターコールセンターIPSiOダイヤル」にご連絡ください。

コールはイプシオ
0120-56-1240

● 受付時間：9〜12時、13〜17時（土、日、祝日、リコーの休業日を除く）

最新プリンタードライバー情報

最新版のプリンタードライバーをインターネットのリコーホームページから入手することができます。
● インターネット/リコーホームページ：http://www.ricoh.co.jp/

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

リコーは環境に配慮し、説明書の印刷に大豆から作られたインキの使用を推進しています。
この説明書はエコマーク商品に認定された再生紙を使用し、リサイクルに配慮し製本しています。この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。

Printed in Japan
JA　2004年3月　G108-8504